



「懐かしくも心温まるコクと旨味」
大自然の中で健康に育った鶏から産まれた美味い卵が奥久慈卵です。

- 本社所在地：茨城県常陸大宮市大岩 1463-15
- 事業概要：鶏卵の生産販売・鶏卵加工品の製造販売・肥料の製造販売・太陽光発電・不動産・貸倉庫等
- 常時使用する従業員：39名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：13.7億円
(2025年3月期)
- 法人番号：7050005008440
- Web：https://okukujiran.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
根本茂幸

畜産業の可能性で未来の食卓と地域を豊かに

私たちは「安心で美味しい卵を届けたい」との想いで養鶏と向き合い、時代のニーズに応える鶏卵加工事業へと進化してまいりました。次なる飛躍として売上高100億円企業への成長を掲げ、社会に提供できる価値の最大化を図ります。この成長を通じて、生産現場を知る強みを活かした便利な商品でお客様の毎日の食卓に笑顔を届け、さらなる雇用の創出や循環型農業の推進により地域社会の発展に深く貢献してまいります。そして、生み出した利益は待遇改善として還元し、社員が働きがいを持てる環境を構築します。卵の可能性を追求し、関わるすべての人々が豊かになる未来へ向けて全社一丸となって邁進いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

現在15億円の売上を、前半5年は年率15%で伸ばし30億円の土台を築きます。3年後の**新工場完成・稼働**を起爆剤に、5年後には完全な**増産体制**を確立。ここからギアを上げ、後半5年は年率30%の急成長フェーズへ突入します。この「二段ロケット」戦略により、2036年に売上高100億円達成。新工場の供給力が、後半5年で売上を3.7倍に跳ね上げる原動力となり、46期の年商を超える年26億円超の増収を実現します。

課題

100億達成への課題は、老朽化した加工センターと立地難のパックセンターの統合移転です。従業員が定着し、雇用しやすいエリアへの刷新により、長年の懸念を解消します。新工場のオートメーション化、物流合理化、DXを推進し、経営資源である「人・物・金・情報・時間」を経営判断に基づき最適配分できる強靱な組織を構築。地域と深く連携し、共に成長する持続可能な体制を整え、10年後の売上112億円を確実に実現します。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

工場建設用地を那珂・水戸北インター付近で3000坪の用地を見つけパックセンター、加工センター、菓子工場、直販レストランを建設する。

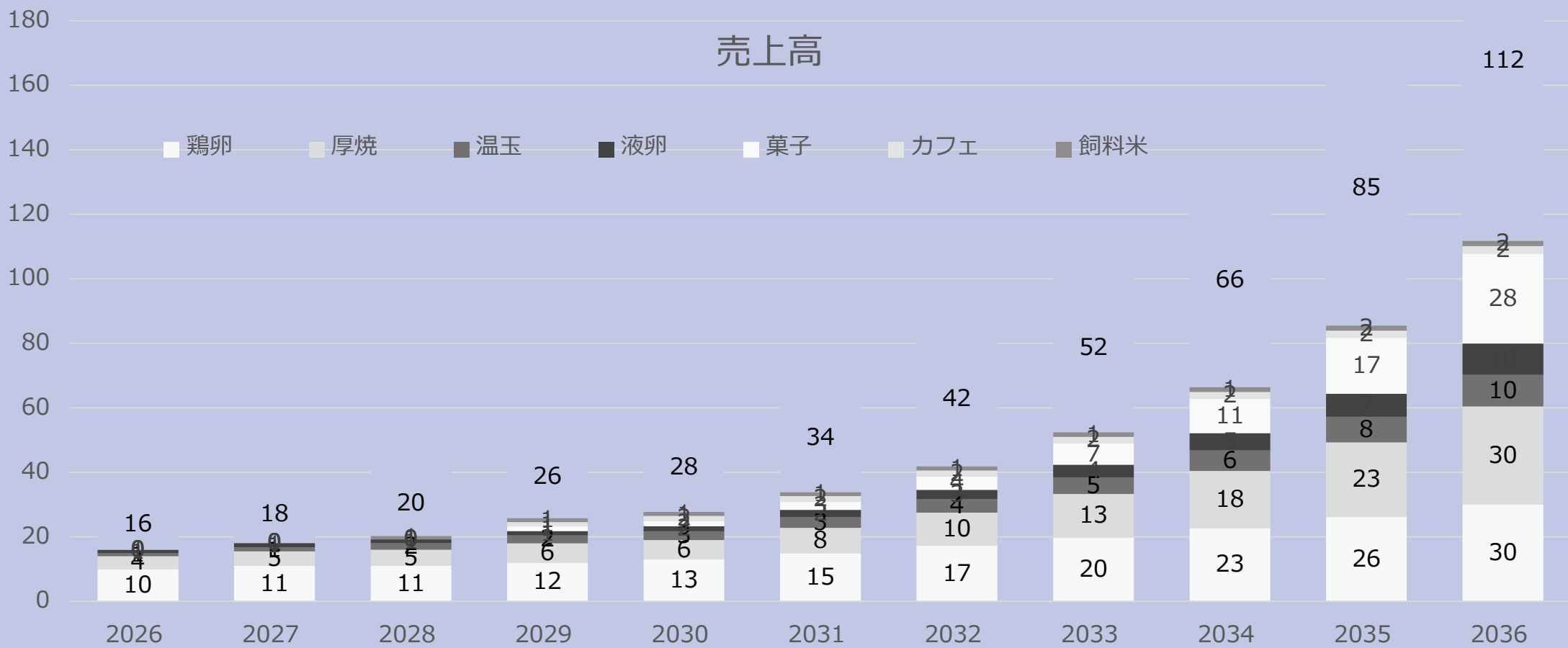
- ①パックセンター4万卵2台設置30億
- ②温泉玉子ライン増強10億
- ③液卵・凍結卵製造ライン増強10億
- ④厚焼玉子製造ライン時間2500本ライン（冷凍品開発）設置30億
- ⑤菓子。スイーツ商品開発28億
- ⑥直販カフェ事業2億 ⑦飼料米生産2億

実施体制

売上100億円達成に向け、新工場の建設と機械装置のオートメーション化による生産性向上を急ぎます。新商品開発と営業体制の強化で市場を広げつつ、物流体制の合理化と管理部門のDXにより、肥大化するコストを抑制。さらに行政との連携を深め、地域一体で成長を支える基盤を固めます。これら「投資・効率化・攻め」の全方位戦略を完遂し、10年後には112億円規模へ、現在の7倍を超える爆発的成長を実現します。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

100億達成まで道のり



100億達成